

平成20年度第3四半期報告

富士生命保険株式会社（代表取締役社長 三木栄一）の平成20年度第3四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しております。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	5頁
4. 四半期損益計算書	……	6頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8頁
6. 特別勘定の状況	……	9頁
7. 保険会社及びその子会社等の状況	……	9頁
（参考1）第3四半期会計期間の業績	……	10頁
（参考2）証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……	14頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	222	15,247	211	14,533
個人年金保険	4	211	3	177
団体保険	—	5,258	—	4,034
団体年金保険	—	—	—	—

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件数	金額		
		新契約	転換による純増加	
個人保険	25	1,788	1,788	—
個人年金保険	0	42	42	—
団体保険	—	107	107	—
団体年金保険	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円)

区 分		平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
個 人 保 険		28,756	27,467
個 人 年 金 保 険		996	792
合 計		29,753	28,260
	うち医療保障・ 生前給付保障等	5,553	5,336

・新契約

(単位：百万円)

区 分		平成20年度 第3四半期 累計期間
個 人 保 険		3,659
個 人 年 金 保 険		248
合 計		3,907
	うち医療保障・ 生前給付保障等	549

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	6,756	3.8	6,333	3.9
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	156,825	88.9	142,634	88.8
公 社 債	154,386	87.5	138,726	86.4
株 式	2,352	1.3	3,824	2.4
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
その他の証券	86	0.0	82	0.1
貸付金	8,772	5.0	7,127	4.4
不動産	4	0.0	4	0.0
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	4,026	2.3	4,554	2.8
貸倒引当金	△0	△0.0	△0	△0.0
合 計	176,385	100.0	160,654	100.0
うち外貨建資産	—	—	0	0.0

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				うち差益	うち差損				うち差益	うち差損
満期保有目的の債券	90,131	96,071	5,940	6,166	226	81,855	83,334	1,479	2,186	707
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	62,655	66,588	3,932	4,060	127	57,249	60,673	3,424	3,556	132
公 社 債	61,119	64,255	3,135	3,167	31	55,333	56,871	1,537	1,643	105
株 式	1,434	2,246	812	892	80	1,834	3,719	1,884	1,912	27
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	101	86	△15	—	15	81	82	1	1	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	152,786	162,659	9,872	10,226	353	139,105	144,008	4,903	5,743	840
公 社 債	151,250	160,326	9,076	9,333	257	137,188	140,205	3,017	3,829	812
株 式	1,434	2,246	812	892	80	1,834	3,719	1,884	1,912	27
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	101	86	△15	—	15	81	82	1	1	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、CD（譲渡性預金）等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。

2. 「金銭の信託」については該当ありません。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他の有価証券	105	2,585
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	105	105
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	2,480
合 計	105	2,585

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	平成19年度末 要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		5,156	4,544
有価証券		1,600	1,789
(うち国債)		156,825	142,634
(うち地方債)		(144,921)	(128,685)
(うち社債)		(3,976)	(5,850)
(うち株式)		(5,488)	(4,191)
貸付金		(2,352)	(3,824)
保険約款貸付金		8,772	7,127
有形固定資産		8,772	7,127
無形固定資産		28	30
代理店貸付金		325	242
その他の貸付金		-	19
倒引当金		11	217
		3,666	4,048
		△0	△0
資産の部合計		176,385	160,654
(負債の部)			
保険契約準備金		160,506	145,306
支払準備金		1,741	1,495
責任準備金		158,342	143,363
契約者配当準備金		421	447
代理店借入金		252	242
再保借入金		115	90
その他の負債		699	1,228
未払法人税等		90	522
その他の負債		608	-
退職給付引当金		3	1
役員退職慰労引当金		3	15
価格変動準備金		215	182
繰延税金負債		331	305
負債の部合計		162,126	147,373
(純資産の部)			
資本金		10,000	10,000
利益剰余金		1,747	1,095
その他利益剰余金		1,747	1,095
繰越利益剰余金		1,747	1,095
株主資本合計		11,747	11,095
その他有価証券評価差額金		2,511	2,186
評価・換算差額等合計		2,511	2,186
純資産の部合計		14,258	13,281
負債及び純資産の部合計		176,385	160,654

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		35,764
保 険 料 等 収 入		32,610
(うち保険料)		(32,460)
資 産 運 用 収 益		2,999
(うち利息及び配当金等収入)		(2,385)
(うち有価証券売却益)		(613)
そ の 他 経 常 収 益		155
経 常 費 用		34,555
保 険 金 等 支 払 金		13,466
(うち保険金)		(4,565)
(うち年金)		(132)
(うち給付金)		(1,313)
(うち解約返戻金)		(6,978)
(うちその他返戻金)		(72)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		15,225
支 払 備 金 繰 入 額		246
責 任 準 備 金 繰 入 額		14,978
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0
資 産 運 用 費 用		78
(うち支払利息)		(0)
(うち有価証券売却損)		(5)
(うち有価証券評価損)		(70)
事 業 費		5,386
そ の 他 経 常 費 用		399
経 常 利 益		1,209
特 別 利 益		40
そ の 他 特 別 利 益		40
特 別 損 失		32
固 定 資 産 等 処 分 損		0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		32
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		226
税 引 前 四 半 期 純 利 益		989
法 人 税 及 び 住 民 税		495
法 人 税 等 調 整 額		△158
四 半 期 純 利 益		652

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等関係)

平成20年度第3四半期会計期間末

- 重要な会計処理の原則及び手続の変更
「リース取引に関する会計基準」(平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)に伴い、当期より同会計基準及び同指針を適用しております。
なお、この適用による損益への影響はありません。
- 簡便的な会計処理
繰延税金資産の回収可能性の判断については、一時差異の発生状況について前年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。
- 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 前年度末現在高	447百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	252百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	226百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	421百万円
- 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期末 株式数
発行済株式	
普通株式	200,000
合計	200,000
- 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間

- その他特別利益の主な内訳は、訴訟損失引当金の戻入40百万円であります。
- 1株あたり四半期純利益の金額は3,262円79銭であります。
- 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期 累計期間														
基礎利益 A	797														
キャピタル収益	613														
<table border="1"> <tr><td>金銭の信託運用益</td><td>-</td></tr> <tr><td>売買目的有価証券運用益</td><td>-</td></tr> <tr><td>有価証券売却益</td><td>613</td></tr> <tr><td>金融派生商品収益</td><td>-</td></tr> <tr><td>為替差益</td><td>-</td></tr> <tr><td>その他キャピタル収益</td><td>-</td></tr> </table>	金銭の信託運用益	-	売買目的有価証券運用益	-	有価証券売却益	613	金融派生商品収益	-	為替差益	-	その他キャピタル収益	-			
金銭の信託運用益	-														
売買目的有価証券運用益	-														
有価証券売却益	613														
金融派生商品収益	-														
為替差益	-														
その他キャピタル収益	-														
キャピタル費用	76														
<table border="1"> <tr><td>金銭の信託運用損</td><td>-</td></tr> <tr><td>売買目的有価証券運用損</td><td>-</td></tr> <tr><td>有価証券売却損</td><td>5</td></tr> <tr><td>有価証券評価損</td><td>70</td></tr> <tr><td>金融派生商品費用</td><td>-</td></tr> <tr><td>為替差損</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他キャピタル費用</td><td>-</td></tr> </table>	金銭の信託運用損	-	売買目的有価証券運用損	-	有価証券売却損	5	有価証券評価損	70	金融派生商品費用	-	為替差損	0	その他キャピタル費用	-	
金銭の信託運用損	-														
売買目的有価証券運用損	-														
有価証券売却損	5														
有価証券評価損	70														
金融派生商品費用	-														
為替差損	0														
その他キャピタル費用	-														
キャピタル損益 B	537														
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	1,334														
臨時収益	-														
<table border="1"> <tr><td>再保険収入</td><td>-</td></tr> <tr><td>危険準備金戻入額</td><td>-</td></tr> <tr><td>その他臨時収益</td><td>-</td></tr> </table>	再保険収入	-	危険準備金戻入額	-	その他臨時収益	-									
再保険収入	-														
危険準備金戻入額	-														
その他臨時収益	-														
臨時費用	125														
<table border="1"> <tr><td>再保険料</td><td>-</td></tr> <tr><td>危険準備金繰入額</td><td>125</td></tr> <tr><td>個別貸倒引当金繰入額</td><td>-</td></tr> <tr><td>特定海外債権引当勘定繰入額</td><td>-</td></tr> <tr><td>貸付金償却</td><td>-</td></tr> <tr><td>その他臨時費用</td><td>-</td></tr> </table>	再保険料	-	危険準備金繰入額	125	個別貸倒引当金繰入額	-	特定海外債権引当勘定繰入額	-	貸付金償却	-	その他臨時費用	-			
再保険料	-														
危険準備金繰入額	125														
個別貸倒引当金繰入額	-														
特定海外債権引当勘定繰入額	-														
貸付金償却	-														
その他臨時費用	-														
臨時損益 C	△125														
経常利益 A+B+C	1,209														

6. 特別勘定の状況

該当ありません。

7. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考1) 第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間			
	件数	金額		
		新契約	転換による純増加	
個人保険	8	580	580	
個人年金保険	0	20	20	
団体保険	—	14	14	—
団体年金保険	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
 2. 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

・新契約年換算保険料

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期 会計期間
個人保険	1,177
個人年金保険	116
合計	1,294
うち医療保障・ 生前給付保障等	196

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

・損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間 (平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		12,519
保 険 料 等 収 入		11,200
(うち保険料)		(11,183)
資 産 運 用 収 益		830
(うち利息及び配当金等収入)		(819)
(うち有価証券売却益)		(10)
そ の 他 経 常 収 益		488
(うち支払備金戻入額)		(408)
経 常 費 用		12,009
保 険 金 等 支 払 金		4,894
(うち保険金)		(1,226)
(うち年金)		(67)
(うち給付金)		(659)
(うち解約返戻金)		(2,774)
(うちその他返戻金)		(20)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		5,013
支 払 備 金 繰 入 額		-
責 任 準 備 金 繰 入 額		5,013
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0
資 産 運 用 費 用		57
(うち支払利息)		(0)
(うち有価証券売却損)		(5)
(うち有価証券評価損)		(51)
事 業 費		1,832
そ の 他 経 常 費 用		211
経 常 利 益		510
特 別 利 益		-
特 別 損 失		0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		0
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		72
税 引 前 四 半 期 純 利 益		436
法 人 税 及 び 住 民 税		164
法 人 税 等 調 整 額		19
四 半 期 純 利 益		252

・ 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		平成20年度 第3四半期 会計期間
基礎利益	A	560
キャピタル収益		10
金銭の信託運用益		-
売買目的有価証券運用益		-
有価証券売却益		10
金融派生商品収益		-
為替差益		-
その他キャピタル収益		-
キャピタル費用		56
金銭の信託運用損		-
売買目的有価証券運用損		-
有価証券売却損		5
有価証券評価損		51
金融派生商品費用		-
為替差損		-
その他キャピタル費用		-
キャピタル損益	B	△46
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	514
臨時収益		-
再保険収入		-
危険準備金戻入額		-
その他臨時収益		-
臨時費用		4
再保険料		-
危険準備金繰入額		4
個別貸倒引当金繰入額		-
特定海外債権引当勘定繰入額		-
貸付金償却		-
その他臨時費用		-
臨時損益	C	△4
経常利益	A + B + C	510

- ・ 保険会社及びその子会社等の状況
該当ありません。

(参考2) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

1. 特別目的事業体 (SPEs) 一般
該当ありません。
2. 債務担保証券 (CDO)
該当ありません。
3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー
該当ありません。
4. 商業用不動産担保証券 (CMBS)
該当ありません。
5. レバレッジド・ファイナンス
該当ありません。